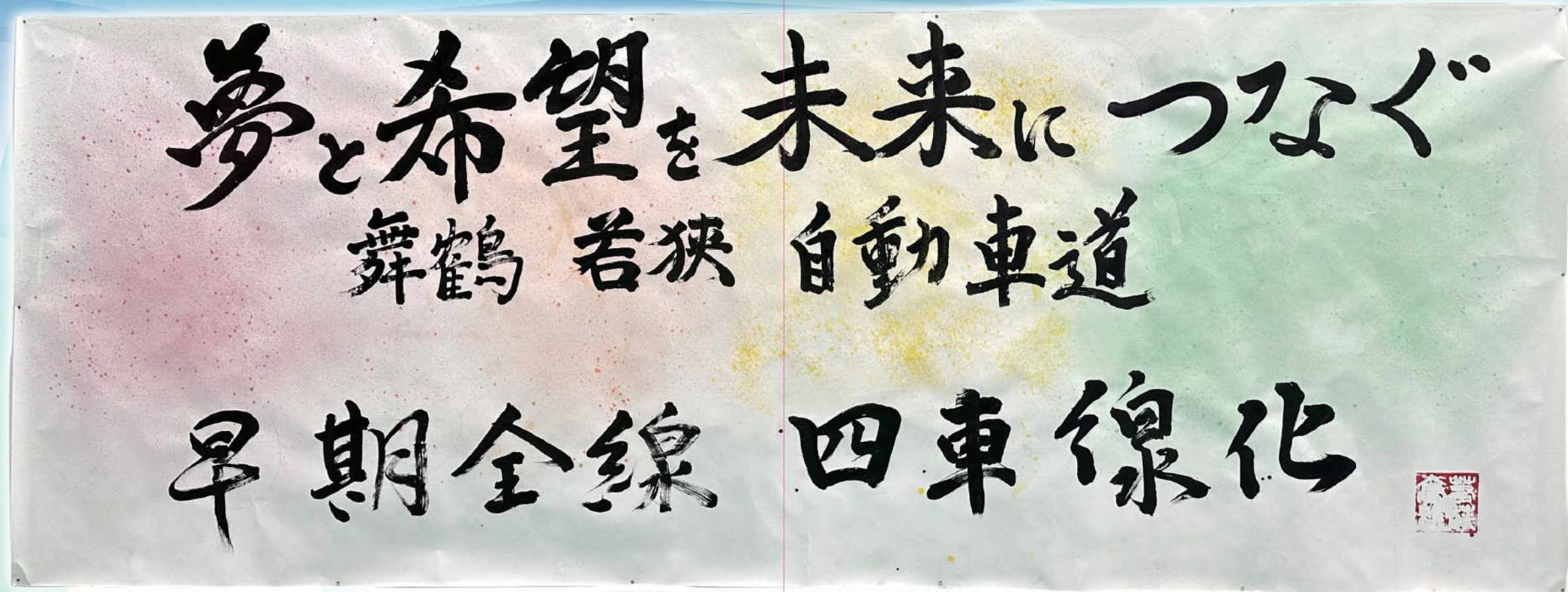




(若狭高校書道部作品)

会長、副会長メッセージ



敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会
会長 福井県知事 杉本 達治

舞鶴若狭自動車道が全線開通から10周年を迎えました。整備に御尽力いただいた中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、国土交通省をはじめ関係者の皆様に心から感謝申し上げます。本路線は中国自動車道、名神高速道路、北陸自動車道と一体となり、関西圏、中京圏、北陸圏の広域ネットワークを形成し、観光振興や産業発展に寄与しています。この整備効果をさらに拡げていくには、早期の全線4車線化が重要です。当同盟会として、地域の悲願である本路線の全線4車線化に向け、府県民と行政が一体となって尽力してまいります。



敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会
副会長 京都府知事 西脇 隆俊

舞鶴若狭自動車道が全線開通10周年を迎えることができました。整備や維持管理に御尽力を頂いている国土交通省、西日本高速道路株式会社をはじめ、関係のすべての皆様に深く感謝申し上げます。京都府内では、京都縦貫自動車道など一体となり、京都府北部地域から京阪神地域へのアクセスが向上したため、沿線地域では観光客が増加し、新たな企業立地が進むなど、大きな経済効果がもたらされています。これらの効果に加え、原子力災害時の広域避難経路としての機能を向上させるためには、早期の全線4車線化が重要です。当同盟会として、地域一丸となって全線4車線化の早期実現に向けて取り組んでまいります。



舞鶴市長
鴨田 秋津

舞鶴道は京都縦貫道など一体となり、本市を含む京都府北部地域と関西圏、中京圏、北陸圏が繋がることで、日本海側拠点港である京都舞鶴港を活かした産業振興をはじめ、周遊観光や交流人口の拡大による地域の活性化など、多くのストック効果が表れてきています。全線4車線化を実現することにより「人・モノ」の流れがより一層円滑なものとなり、京都府北部地域の活性化につながると期待していますので、今後も引き続き、同盟会の皆様と一丸となって取り組んでまいります。



高浜町長
野瀬 豊

令和5年10月に当町において、舞鶴東IC～小浜ICの4車線化事業の着工式が開催され、舞鶴東IC～大飯高浜IC間の一部約4.1kmの工事が始まり、それに伴い発生する土砂等の処理及び再利用を適正に行えるよう準備を進めております。舞鶴道の全線4車線化により、原発が立地している当町において、更なる広域避難の円滑化と早急な事故制圧が可能となり、また、観光振興の面でもアクセスの向上により観光客の増加が望めます。今後も1日も早い4車線化の実現を要望し、地域の発展に努めてまいります。



敦賀市長
米澤 光治

敦賀市は日本海側で有数の港を有し、この春には北陸新幹線の発着地ともなり、北陸、近畿、中京は勿論、新たに関東までの広域に渡る交通の結接点として、地域圏をつなぐ大きな役割を担っています。舞鶴道は、北陸新幹線の開業に伴う交流人口拡大を受け、広域的な観光地への2次アクセスに欠かせない道路として、更に重要性が高まるものと考えています。全線4車線化に向け、舞鶴道と沿線地域が更なる輝きを放つためにも、今後も地元の思いを全力で届けていきたいと思います。



おおい町長
中塚 寛

舞鶴道全線開通により、当町の観光入込数は60万人台から一挙に倍増し地域の元気につながるとともに、災害制圧や広域避難の基幹道として地域住民の安全安心や原子力政策の信頼性につながっています。こうした交通インフラへの投資は地域経済の成長に極めて重要です。今後はさらに安全な高速道路として早期の4車線化を切望しています。舞鶴道を活用し、大飯高浜IC最寄りに「しごとみらい産業団地」の分譲を開始しました。企業誘致によって若者の移住定住につながり、持続的繁栄を目指してまいります。



小浜市長
松崎 晃治

舞鶴道は、若狭地域にとって新たな企業立地や物流の活性化・観光誘客の面で、産業や経済の発展、安全・安心な暮らしに欠かせない、まさに地域発展の「カギ」を握る極めて重要な道路です。全線開通後、本市においては15社の企業立地が進んだほか、道の駅物販施設の売り上げも増大しています。一方で、県内区間のほとんどが暫定2車線となっており、全線4車線化の実現が目下の急務です。本市は工事に伴うトンネル発生土の受け入れについても準備を着実に進めてまいります。



若狭町長
渡辺 英朗

日本海国土軸の一翼を担う舞鶴道は、観光や産業の発展、災害時の広域避難ルートや支援物資の緊急輸送道路としての役割などを担っており、地域の大切な財産となっています。また、平成30年3月に開通した三方五湖スマートICは、三方五湖や常神半島への観光拠点として機能しております。本年3月には、三方五湖スマートIC～若狭三方IC間を準備調査箇所を選定いただきました。若狭町として、1日も早い全線4車線化の実現の為、建設発生土の受け入れなどに最大限協力してまいります。



美浜町長
戸嶋 秀樹

舞鶴道は、本町においても、観光や交流人口の拡大、若狭美浜IC産業団地を中心に企業進出が進んだほか、地域経済や生活環境の向上に資するなど、まちの活性化に大きな役割を果たしてきました。また、自然災害が頻発する中、原子力発電所を抱える本町にとって、まさかの時の広域避難や制圧、救命・救急に資する重要な基幹道路ですが、暫定2車線の状態では本来の機能が十分に発揮できない状況です。全線4車線化の早期実現に向けて、関係機関と連携して強力に進めてまいります。

